

2017年度協定留学プログラム  
派遣学生留学状況報告書

非公開希望	項目	内容
	所 属	国際社会科学部／ 研究科                      国際社会科学科／専攻 2年（留学年次） 2年（帰国年次）
原則 公開	留学先	とうごだいがく  東吳大學
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間（留学先での授業期間）を記入してください。 2017年 9月 15日 ～ 2018年 1月 19日 出国日                      2017年 9月 14日 最終帰国日                2018年 1月 27日

留学の状況について、各項目について書いてください（合計1,500字以上）。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく仔細な記述をお願いします。

### 1. 留学全般について

- (1) 留学当初の所感（第1・2回目報告書記載）について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

当初は自分の専門である社会科学の科目を中心に学ぼうと思っていたが、実際に台湾で生活していくと、「もっと中国語を話せるようになりたい」「友達の言っていることが理解できるようになりたい」と思うようになり、後半は中国語の勉強をしている時間が長かったように感じる。

- (2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

中国語の文法や単語は基礎だけでも一度頭に入れていった方がいい。文法の確認は自己学習でできるため、現地に行ってから、実際に日本で習った中国語の文法を基に、リスニングの練習をしたり、教科書に載ってないようなネイティブスピーカーが使う単語や文法を習ったりすることに焦点を当てられたら、さらに中国語を上達させることが出来たと思う。

### 2. 留学先大学について

- (1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

学習院の授業と比較すると、少人数向けの授業が多い。私が取っていた授業の中では、人

数が多くても60名ほどで、教授と距離が近くアットホームなクラスが多いように感じた。

また、留学生向けの中国語授業はさらに少人数クラスの為、先生がそれぞれの語学レベルに合わせて授業を行ってくれる。疑問に思ったことや興味のあることは授業後の休み時間はもちろん授業中にも質問出来たので、積極的な学習ができた。

## (2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

キャンパスは2つあり、どちらも台北にある。多くの授業はMain campusと呼ばれる大きいキャンパスで開講され、私が住んでいた寮もその中にある。MRTの士林駅からバスで10分ほどの場所に位置し、有名な士林夜市にも近く、過ごしやすい場所であると思う。大学の中には、沢山の教室の他に、図書館、自習室、ファミリーマート、マクドナルド、文具店、食堂などがあり、Main campusでしか授業がない日は大学の外に出なくても十分に生活できるほど施設がそろっている。一方、もう一つのキャンパスはDowntown campusと呼ばれ、MRT西門駅から徒歩5分ぐらいの場所にある。西門町は日本で例えると原宿のような場所であり、授業後に買い物をしたりごはんを食べたりしてから帰宅することもしばしばあった。どちらのキャンパスもかなりアクセスが良く、充実した施設だったように感じる。

## (3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

**語学面：**留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

中国語の語学補習講座のようなものはあったが、受講した友人がいないため、詳細は不明。

**生活面：**生活面のサポートや留学生向けのイベントについて書いてください。

留学生用の寮には、東呉大学の学生がスタッフとして寮に住んでいて、何か問題があるときにはすぐに相談に乗ってくれる。

また、月に1回留学生を対象にしたイベントが現地のボランティア学生によって行われるため、同じ授業を履修していない留学生同士とも接することが出来た。

**資金面：**現地で得られる奨学金等の情報があれば書いてください。

特になし。

## (4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

非常によく、比較的遅い時間でも外出することが出来る。

## (5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

みんなが優しく、誰でも中国語の練習に付き合ってくれ、困っていたら助けてくれるような学生さんばかりな素敵な大学。

## (6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名 (単位数)	②本学で単位認定された科目名 (単位数)
Microeconomics	英語で学ぶ経済学 (ミクロ経済学入門)
Oral Presentation in English	Oral Fluency
Beginning Chinese II	中国語B (初級)
Intermediate Chinese I	中国語C (初級)
Social Policies in East Asia	Emerging Asian Economy and Society
Contemporary East Asian Culture and Social Science	東アジア国際関係論II
Theory of International Trade	国際貿易論
International & Taiwan Financial Reporting Standard	国際金融論

### 3. 宿舎について

#### (1) 種類

~~大学の寮~~ / アパート / ホームステイ / その他 ( )

#### (2) 家賃

月額 (現地通貨) 約 3600 元 、(日本円) 約 13200 円

#### (3) 食事

食事付き (朝・昼・夕) / 自炊 / ~~その他~~ ( 食堂、夜市、外食 )

#### (4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩 / 自転車 / ~~バス~~ / 地下鉄 / その他 ( )、計 40 分 (Downtown campus まで)

#### (5) 感想、良かった点・悪かった点

香港、中国、韓国から来た学生とルームシェアをしていた。考え方、生活リズムや使用言語の違いはあったが、貴重な経験となった。

### 4. 費用について

#### (1) 学 費

(現地通貨) 約 0 元 、(日本円) 約 0 円 (協定留学の為)

#### (2) 渡航方法と金額

~~飛行機~~ / 船舶 / その他 ( )、(日本円) 約 約 5 万円

#### (3) 生活費

(現地通貨) ~~月額~~ 年額 約 13000 元 、(日本円) 約 50000 円

※宿舎費を含めた金額を記入してください。

#### (4) 費用の持参方法

~~インターナショナルキャッシュカード~~／クレジットカード／国際ブランドプリペイドカード  
／現金／その他（ ）

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

(5) 「学習院大学海外留学奨学金」を受給した場合、その主な支出内容と金額の内訳

## 5. 保険について

(1) 保険会社名

AIU

(2) 保険料

85220 円

(3) 加入した保険の種類、内容

(4) 感想、良かった点・悪かった点

一度だけ病院に行く機会があったが、日本語で診療が受けられる病院を手配してくださり、安心して受診できた。

## 6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

~~手荷物~~／船便／SAL 便／航空便／海外宅配便／その他（ ）

(2) 持って行って良かったと思う物

ドライヤー（変圧器不要の為、日本の電化製品は基本的に何でも使用可能）

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

大概のものは台湾でも購入できるので、多くの者を持っていく必要なし

(4) 持って行けば良かったと思う物

化粧品は日本と比較するとやや高いものもあるので、自分の決まったお気に入りのものがある場合は買っていくとよい

## 7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

平日は授業に出席し、そのあとキャンパス内で現地人の友達と話しをしたり、一緒に勉強をしたり、夕食をとったりした。台湾人の親しい友人ができたため、日本人よりも台湾人と過ごす時間が長かった。日本語と中国語を教えあうことは、お互いの語学力向上につながったと思う。

## (2) 週末

親しい台湾人の友人や香港人のルームメイトと外出することが多かった。

特に、まとまった休みには、台中や台南などに旅行に行った。

また、大学側が付きに1回程度留学生用にイベントを開催してくれたので、毎回ではなかったが、何度か参加した。

## 8. 後輩へのアドバイス等

英語以外の言語をもう一つ勉強してみたいな、と思った方、ぜひ挑戦してみてください！

## 9. その他、雑感や要望など書きたいことがある場合は自由に書いてください。